

米軍の先制軍事挑発行動許されない!

一定例街頭宣伝もスタート、共産党市議員団



日本共産党

市議会議員団

週刊議会報告

【発行】

岡野長寿

(0845-22-2596)

三浦とおる

(0848-48-5044)

1月11日(土曜) 11時〜 岡野長寿市議は地元因島田熊町、土生町で、2020年の定時・定点宣伝をスタートさせました。

「何が起るかわからない」「こんな時に自衛隊を派遣するとは」 自衛隊哨戒機出発を受け

岡野長寿市議は、11日付けの一般紙をひろげ、「旅客機墜落イラン誤射か」こんな記事が出ているときに、海自に中東派遣命令を下すのはどうかしている、政府の対応を批判。自衛隊の安全、命を軽んずる安倍政権の問題を指摘しました。しかも「調査目的」など目的を偽り、事実上トランプ政権の言いなりにイランへの軍事的圧力を加える行動を起したことは救いがたい売国的態度だと指摘し、国民の願いにそう国民政府を樹立する必要性を訴えました。



因島土生大山神社前で岡野長寿市議

《2月予算議会日程の見込み》

- 2月12日 議会運営委員会 10時〜、本会議 13時半〜
- 13日 補正予算審議
- 17日 市長の総体説明
- 27日 総体質問 10時〜
- 28日 総体質問 10時〜

- 3月2日 予算特別委員会 10時〜
- 3日 予算特別委員会 10時〜
- 4日 予算特別委員会 10時〜
- 5日 予算特別委員会 10時〜
- 6日 (予備日)
- 11日 閉会

みうら君の生活一口メモ 地球温暖化は待たなし、私たちにできること

みなさん、おはようございます。市議のみうら君です。今年の冬は異常気象ですね。まだ、初雪が観測されていません。県北でも雪不足のためにスキー場が困っています。全国的に1月の気温が高い状態が続いています。今年はずっと暖かいと喜んでばかりはいられません。地球温暖化の一つの現象のようです。地球の温暖化は、これを防止しなくては人類に未来はありません。このままの状態を放置することはできません。それでは先週のお題の「温暖化防止に私たちにできること」を皆さんと一緒に考えていきましょう。

私たちのできること
 第一番目は「地球温暖化対策に積極的な政府を選ぶこと」です。日本の現在の安倍自公政権は温暖化対策に後ろ向きです。一番、環境に悪い石炭火力発電所を増やそうとしています。世界の国々が集まる「省エネ」を進めていくという意見を頂きました。「省エネ」

また、同市議は、予算議会に向け、教育予算の拡充、中学校給食の改善、橋代軽減、公立図書館の管理を改善して地元商店街の活性化に責任を負える市政運営に改善するため、力を合わせてがんばる決意を表明しました。

「省エネ」を進めていくことが求められます。それと同時に私たち個人にもできることがあります。まずは「省エネ」を進めていくという意見を頂きました。「省エネ」

「省エネ」を進めていくことが求められます。それと同時に私たち個人にもできることがあります。まずは「省エネ」を進めていくという意見を頂きました。「省エネ」

豪雨災害被災者の医療費・保険料減免を継続せよ!

2019 6月議会

このコーナーでは昨年2019年の共産党議員団の論戦を、議事録から要旨をまとめてお知らせします。左は本会議質疑を受けての民生委員会での論戦。

三浦議員 昨年7月の豪雨災害被災者の保険料、一部負担金の減免を受けている方は何人か、また、いつまで減免を受けられるか。

保険年金課長 国保の保険料減免は96世帯、161名。金額は616万730円。一部負担金減免は203件、減免額は1,185万2,461円。

三浦議員 この減免はいままで続くんですか。

保険年金課長 今月(6月)末まで。

三浦議員 今まで減免を受けていた方は、その理由、家の全半壊、床上浸水、このような条件はもうなくなつたと理解していいか。

保険年金課長 現在それがすべて解消したかどうかは確認していません。

三浦議員 早急に確認する必要があります。早急にはありませんか。

福祉保険部長 地域支援センターで状況を把握するようにしています。

三浦議員 しっかりと被災者の状況の把握して元の生活に戻るようサポート体制を求めます。